

科目名		単位数	担当教員	区分
平成26年度以降	地域研究(英国)	2	浅野 和生	
平成25年度以前	地域研究(英国) I	2		
教職	教員の免許状取得のための選択科目			教職
	教科に関する科目(中学校(社会)):地理学(地誌を含む)			
授業の到達目標及びテーマ 議会制民主主義の母国といわれるイギリスについて、その地理となりたち、自然と環境、地方の特色を理解した上で政治、社会の骨格を理解することを目的とします。日本と同様に古い歴史を持つ大陸文明の外縁にある島国としてのイギリスを総合的に理解することが目的です。				言語
授業の概要 イギリスの位置と地理的特徴から、日本とよく似た島国であるイギリスの日本との共通点と相違点を学ぶ。一見して同じような自然環境だが、緯度の高さは国民生活に大きな影響を与えている。こうした地理、自然環境を前提として、イギリスの産業についても理解する。さらに、歴史と伝統を重んじるイギリスの憲法、国王と議会制の母国としての議会の仕組み、手続きについて紹介する。さらに、第二次世界大戦後、世界に先駆けて成立した高度福祉国家の体制と、二大政党制による福祉国家制度に対する政策の相違、選挙制度と政権交代の経過なども講義する。さらに、近年のニュー・レイバーとモダン・コンサーバティブという二大政党の変化、イギリスの憲政改革と地方分権改革の現状についても理解して欲しいと考えている。				共通
授業計画 第1回:授業の概要と地理教育のためにイギリスと日本の比較から学べること 第2回:イギリスの地理となりたち 第3回:イギリスの自然と環境 第4回:イギリス憲法と国王、庶民院と貴族院 第5回:予算、立法と議会の運営 第6回:二大政党制の特色 第7回:イギリスの選挙① 候補者選定と戸別訪問 第8回:イギリスの選挙② 選挙結果の分析 第9回:イギリスの地方の特色と産業 第10回:地方分権改革の経過と現状 第11回:福祉国家の原則と現実 第12回:サッチャリズムの成果と問題点 第13回:労働党から「ニュー・レイバー」へ 第14回:貴族院改革 第15回:EUとイギリス 定期試験 【履修上の注意事項】 授業は毎回出席をとります。講義のノートをしっかりとする努力をしてください。また、大学生らしい受講態度を期待しています。				専門基礎
テキスト 中村勝範編『主要国政治システム概論』(慶應義塾大学出版会 2000円)				法律一般
参考書・参考資料等 浅野和生「主要政党のスコットランド政策の変遷と1999年スコットランド議会の新設」(『平成法政研究』7巻1号) 浅野和生・松本一輝「労働党ブレア政権の貴族院改革」(『平成法政研究』14巻1号)				政治行政
学生に対する評価 期末試験の結果と平常点によって評価します。また、任意提出のレポート課題を2回提示します。				経営法務
				スポーツ福祉
				演習
				25年度以前
				政治行政コース